

小5

◆古墳時代・飛鳥時代◆

下巻2回

氏名

得点

各4点

図1



図2



図3



図4



1	豪族たちのお墓である古墳のうち、かぎ穴のような形をした古墳を（ ）という。		
2	5世紀中頃に大阪府堺市につくられた図1の古墳を（ ）古墳という。		
3	古墳の周りに置かれた素焼きの土器（図2）を（ ）という。		
4	3世紀中頃から4世紀にかけて、大和朝廷が成立していくが、朝廷の王は当時は何とよばれたか。		
5	大和朝廷では、豪族たちは、それぞれ①とよばれる集団をつくり、家柄に応じて臣や連などの②を与えられていた。	①	②
6	大和朝廷の支配が、5世紀には関東地方にまでおよんでいたことを示す鉄剣は、埼玉県の（ ）古墳で発見された。		
7	図3は古代の朝鮮半島の国々である。A～Dの国々の名前を記号で選びなさい。 ア、加羅 <small>（伽耶）</small> イ、新羅 ウ、百濟 エ、高句麗	A	B
		C	D
8	4世紀中頃、大和朝廷は（ ）などの資源を求めて朝鮮半島に進出し、高句麗や新羅と戦ったと言われる。		

9	中国や朝鮮から日本に渡ってきた人々を (①) という。彼らが伝えたものには丘の斜面を利用した (②) で焼く須恵器などがある。	①	②
10	インドのシャカによって始められた仏教は、朝鮮半島の () という国から日本に伝えられた。		
11	聖徳太子は593年に、推古天皇の () となり、政治を行った。		
12	聖徳太子が定めた仕組みで、能力や手柄に応じて、役人たちに位を与えた仕組みを () という。位によって冠の色が変えられた。		
13	「和をとようとび争うことのないよう。仏教を敬え。天皇の命令に従え」聖徳太子が定めたこの役人の心がまえを () という。		
14	「日が出るところの天子が日が沈むところの天子に手紙をさしあげます」これは聖徳太子が中国に対して送った手紙だが、この使いを () という。		
15	607年に聖徳太子の命を受け、中国に渡った人物は () である。		
16	聖徳太子のころに栄えた最初の仏教文化を (①) 文化という。太子が創建したとされる現存最古の木造建築は (②) である。	①	②
17	聖徳太子の死後、勢力を伸ばした蘇我入鹿 ^{そが いるか} らが滅ぼされ、大化の改新が起こった。このできごとは () 年に起きた。		
18	蘇我氏滅亡の翌年に「改新の詔」が出された。これまで天皇や豪族が持っていた土地や人民を、国家のものとする () を定めた。		
19	大化の改新の中心になったのは、後に天智 ^{てんじ} 天皇に即位する () という人物である。		
20	天智天皇とともに、大化の改新の中心になった人物は () で、後に藤原氏の祖先となった。		
21	663年に日本は百濟を助けるため、朝鮮半島に出兵し、唐、新羅連合軍と戦ったが敗れた。この戦いを () という。		

22	天智天皇の後継ぎ争いの(①)の乱に勝った大海人皇子は、即位して(②)天皇となった。	①	②
23	問22の天皇の皇后だった持統天皇 <small>じとうてんのう</small> は、694年に奈良に日本初の本格的な都の()を築いた。		
24	7世紀後半に作られた、日本で最初の金属貨幣 <small>かへい</small> を何というか。(図4)		
25	7世紀後半から8世紀初めの、唐の初期の文化の影響を受けた、活気に満ちた文化を()という。高松塚古墳の壁画などがある。		

小5

◆古墳時代・飛鳥時代◆

下巻2回

氏名

満点 とれ太

得点

各4点

図1



図2



図3



図4



1	豪族たちのお墓である古墳のうち、かぎ穴のような形をした古墳を（ ）という。	ぜんぼうこうえんぶん 前方後円墳	
2	5世紀中頃に大阪府堺市につくられた図1の古墳を（ ）古墳という。	だいせん 大山（大仙） ※仁徳天皇陵とされる。	
3	古墳の周りに置かれた素焼きの土器（図2）を（ ）という。	はにわ 埴輪	
4	3世紀中頃から4世紀にかけて、大和朝廷が成立していくが、朝廷の王は当時は何とよばれたか。	おおきみ 大王	
5	大和朝廷では、豪族たちは、それぞれ①とよばれる集団をつくり、家柄に応じて臣や連などの②を与えられていた。	① 氏 <small>うじ</small>	② 姓 <small>かばね</small>
6	大和朝廷の支配が、5世紀には関東地方にまでおよんでいたことを示す鉄剣は、埼玉県の（ ）古墳で発見された。	いなりやま 稻荷山	
7	図3は古代の朝鮮半島の国々である。A～Dの国々の名前を記号で選びなさい。 ア、加羅 <small>から</small> （伽耶 <small>かや</small> ）イ、新羅 <small>しらぎ</small> ウ、百濟 <small>くだら</small> エ、高句麗 <small>こうくり</small>	A エ	B イ
		C ア	D ウ
8	4世紀中頃、大和朝廷は（ ）などの資源を求めて朝鮮半島に進出し、高句麗や新羅と戦ったと言われる。	鉄	

9	中国や朝鮮から日本に渡ってきた人々を (①) という。彼らが伝えたものには丘の斜面を利用した (②) で焼く須恵器などがある。	とらいじん ① 渡来人	② のぼりがま
10	インドのシャカによって始められた仏教は、朝鮮半島の () という国から日本に伝えられた。	くだら 百済	
11	聖徳太子は593年に、推古天皇の () となり、政治を行った。	せつしやう 摂政	
12	聖徳太子が定めた仕組みで、能力や手柄に応じて、役人たちに位を与えた仕組みを () という。位によって冠の色が変えられた。	かんいじゅうにかい 冠位 十二階	
13	「和をとつとび争うことのないよう。仏教を敬え。天皇の命令に従え」聖徳太子が定めたこの役人の心がまえを () という。	けんぼう 憲法十七条 (十七条の憲法)	
14	「日が出るところの天子が日が沈むところの天子に手紙をさしあげます」これは聖徳太子が中国に対して送った手紙だが、この使いを () という。	けんずいし 遣隋使	
15	607年に聖徳太子の命を受け、中国に渡った人物は () である。	おののいもこ 小野妹子	
16	聖徳太子のころに栄えた最初の仏教文化を (①) 文化という。太子が創建したとされる現存最古の木造建築は (②) である。	あすか ① 飛鳥	ほうりゆうじ ② 法隆寺
17	聖徳太子の死後、勢力を伸ばした蘇我入鹿らが滅ぼされ、大化の改新が起こった。このできごととは () 年に起きた。	645	
18	蘇我氏滅亡の翌年に「改新の詔」が出された。これまで天皇や豪族が持っていた土地や人民を、国家のものとする () を定めた。	こうちこうみん 公地公民	
19	大化の改新の中心になったのは、後に天智天皇に即位する () という人物である。	なかのおおえのおうじ 中大兄 皇子	
20	天智天皇とともに、大化の改新の中心になった人物は () で、後に藤原氏の祖先となった。	なかとみのかまたり 中臣 鎌足	
21	663年に日本は百済を助けるため、朝鮮半島に出兵し、唐、新羅連合軍と戦ったが敗れた。この戦いを () という。	はくすきのえ 白村江の戦い ※「はくそんこう」とも読む。	

22	天智天皇の後継ぎ争いの(①)の乱に勝った大海人皇子は、即位して(②)天皇となった。	① <small>じんしん</small> 壬申	② 天武
23	問22の天皇の皇后だった持統天皇 <small>じとうてんのう</small> は、694年に奈良に日本初の本格的な都の()を築いた。	藤原京	
24	7世紀後半に作られた、日本で最初の金属貨幣 <small>かへい</small> を何というか。(図4)	<small>ふほんせん</small> 富本銭	
25	7世紀後半から8世紀初めの、唐の初期の文化の影響を受けた、活気に満ちた文化を()という。高松塚古墳の壁画などがある。	<small>はくほうぶんか</small> 白鳳文化	